



非認知能力向上プロジェクト

今年度から3年間かけて、鹿児島市立の学校では、「未来を創造する力」を育む非認知能力（主体性やコミュニケーション力など学力テスト等で測ることが難しい能力）向上プロジェクトが始まりました。

3か年の1年目は、自己肯定感と主体性の育成を目指して、全市立学校が実践する取組を計画的に実施していくことが目標です。この目標は、新しい目標ではなく、本校の目標「基本的な生活習慣を身に付け、みんなと仲よくし、あらゆる活動において精一杯取り組む子どもを育てる」を達成するために取り組んでいる「黒神の子の約束10か条」の中にも含まれています。「黒神の子の約束10か条」の約束の中で、自己肯定感（自分のあり方を積極的に評価できる感覚、および自分の価値や存在意義を肯定できる感覚）や主体性（自分の意志や判断によって責任をもって行動する姿勢、および遂行しようとする意欲）に結びついている項目に、より着目して、学校や保護者、地域の方々と連携しながら、取組を進めていきます。御理解、御協力のほど、よろしくお願ひします。

【授業参観・PTA総会】

1日（水）は、PTA総会と授業参観を実施しました。今回は道徳の学習で、「よりよく生きるには」をテーマに、自分にとってよりよく生きるとはどんな気持ちをもつことが大切かを考えました。



【総合的な学習】

11日（土）は、郷土教育で桜島の特産品の1つであるビワを高免地域で生産・出荷されている松元さんの農園を訪問させていただきました。生産者の方の話を聞かせていただくことで、収穫・出荷するまでの1年間の作業工程や苦勞、工夫を学ぶことができました。また、ビワにも多くの種類があり、日本各地で育てられていることも知りました。

今年一年間は、ビワの実が大きくなるための土づくりや摘花、実を保護するための袋被せ作業などを、実際に体験しながら、学習を進めていきたいところです。

松元ビワ園の松元光博さん、千代子さん、ありがとうございました。



【体力・運動能力調】

8日（水）は、体力・運動能力調査を行いました。校庭で50m走やソフトボール投げを測定した後、体育館で反復横跳びやシャトルランに挑戦しました。

昨年度の記録と比較してみると50m走は0.8秒、ソフトボール投げは11m、反復横跳びは7回、シャトルランは5回、記録を更新することができました。



【予定は変更になることもあります】

- 25日（火）いじめ防止啓発週間（～6/25）
- 28日（火）スクールカウンセラー来校
- 29日（水）第1回学校運営協議会
- 31日（金）プール掃除⑤⑥
- 6月1日（木）歯の健康週間（～7）
- すくすく週間（～8）

- 3日（月）小中連携研修会
- 4日（火）桜洲小との交流学习①～⑤
- 5日（水）移動図書来校
- 地域コミュニティ運営委員会
- 8日（土）土曜授業 プール開き②
- 14日（水）移動図書館来校

